



八月(大)葉月

はづき

鬼宿

八月七日立秋の節より
月命庚申八白土星の月
暗剣殺東北方

旧六月小
七月大

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	其宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
1日	水	きのとうし	二黒	八朔、水の日の日、諏訪お船祭、土用二の丑、横濱身代り不動尊、胃腸病封・瘧封、大宮水川神社例祭、青森ねぶた祭(7日迄)、八戸三社祭、鬼貫忌	廿	先勝	やぶる	軫	十し	4.49	18.46	8.29	6.51
2日	木	ひのえとら	一白	秋田卒燈(6日迄)、多賀大社萬燈祭、新潟祭(5日迄)、東京御祭(6日迄)、不成就日	廿一	友引	あやぶ	角	天おん	4.49	18.45	9.26	21.57
3日	金	ひのと	九紫	京都北野天満宮例祭、久留米祭	廿二	先負	なる	亢	神よし	4.50	18.44	10.24	8.21
4日	土	つちのえたつ	八白	●下弦三時一八分、山形花笠祭(7日迄)、桑名石取祭、己巳	廿三	佛滅	おさん	氏	天おん	4.51	18.43	11.24	9.20
5日	日	つちのとみ	七赤	大つち、三隣亡、一粒万倍日、	廿四	大安	ひらく	房	くま日	4.52	18.42	12.26	12.22
6日	月	かえうま	六白	立秋二時三二分、鼻の日、	廿五	赤口	とづ	心	●	4.52	18.41	13.30	13.30
7日	火	かのとひつじ	五黄	長崎原爆の日、宝塚中山寺夏会式、京都清水寺千日詣り(16日迄)	廿六	先勝	とづ	尾	大みょう	4.53	18.40	14.35	14.35
8日	水	み一のえさる	四緑	下関忌官敷方庭祭(7日、13日)	廿七	友引	たつ	箕	大みょう	4.54	18.39	15.41	15.41
9日	木	みづのとりに	三碧	鶴岡庄内大祭、滋賀建部夏祭、旧七夕	廿八	先負	のぞく	斗	十し	4.55	18.38	16.44	16.44
10日	金	きのえいぬ	二黒	●上弦一六時四九分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日、22日)	廿九	佛滅	みつ	牛	母倉	4.56	18.37	17.42	17.42
11日	土	きのと	一白	月遅れ盆、終戦記念日、全国戦没者追悼式、東京富岡八幡宮祭、月遅れ盆送り火、京都・箱根大文字、松島灯籠流し、三嶋大社祭、末伏	三十	先勝	おさん	婁	天おん	4.56	18.36	18.37	18.37
12日	日	ひのえ	ね九紫	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十一	友引	ひらく	女	ちう日	4.57	18.35	19.19	19.19
13日	月	ひのと	八白	愛知一色大提灯、神奈川大山阿夫利神社秋季大祭	三十二	先負	とる	危	●	4.57	18.34	20.00	20.00
14日	火	つちのえとら	七赤	東京亀戸天神祭、旧はん	三十三	赤口	なつ	参	母倉	4.58	18.33	20.37	20.37
15日	水	つちのと	六白	京都地蔵ぼん、秩父四萬部寺大施食会、一粒万倍日	三十四	友引	さだん	鬼	●	4.59	18.32	21.12	21.12
16日	木	かえたつ	五黄	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十五	佛滅	やぶる	星	ぶく日	5.00	18.31	21.46	21.46
17日	金	かのと	四緑	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十六	大安	あやぶ	張	神よし	5.01	18.30	22.21	22.21
18日	土	みづのえうま	三碧	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十七	赤口	なる	翼	百事吉	5.02	18.29	23.35	23.35
19日	日	みづのひつじ	二黒	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十八	友引	ひらく	角	神よし	5.03	18.28	24.24	24.24
20日	月	きのえさる	一白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十九	先勝	たいら	井	大みょう	5.04	18.27	25.14	25.14
21日	火	きのと	九紫	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十	佛滅	たつ	畢	大みょう	5.05	18.26	26.04	26.04
22日	水	ひのえいぬ	八白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十一	赤口	なつ	参	母倉	5.06	18.25	26.54	26.54
23日	木	ひのと	七赤	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十二	友引	さだん	鬼	●	5.07	18.24	27.44	27.44
24日	金	つちのえね	六白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十三	先勝	たいら	井	大みょう	5.08	18.23	28.34	28.34
25日	土	つちのえうま	五黄	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十四	佛滅	やぶる	星	ぶく日	5.09	18.22	29.24	29.24
26日	日	かえとら	四緑	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十五	大安	あやぶ	張	神よし	5.10	18.21	30.14	30.14
27日	月	かのと	三碧	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十六	赤口	なる	翼	百事吉	5.11	18.20	31.04	31.04
28日	火	みづのえたつ	二黒	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十七	友引	ひらく	角	神よし	5.12	18.19	31.94	31.94
29日	水	みづのとみ	一白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十八	先勝	おさん	軫	大くわ	5.13	18.18	32.84	32.84
30日	木	きのえうま	九紫	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	四十九	佛滅	やぶる	星	ぶく日	5.14	18.17	33.74	33.74
31日	金	きのとひつじ	八白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	五十	大安	あやぶ	壁	神よし	5.15	18.16	34.64	34.64

一年を通じて、一番暑さを感じるのはこの月である。寝苦しい夜が続き、寝不足になりがちで涼をとるため窓を開け寝るを繰り返したりし、とくに健康を損ないがちな月である。幼児、小児、高齢者の日射病、熱中症には注意が必要。【婚】この月に挙式をする人は少ない。それはさておき、わが国の結婚は普通仲人がいるものである。仲人の由来と役割を簡単に説明しておこう。仲人は結婚の媒人のこと、古くは、結婚の意向を伝える使者として「古事記」に「日本書紀」の中にも出てくる。単なる使者から次第に重大な任務を帯びてくるのは、配偶者を求める地域がだんだん広範囲に及んだ、仲介者の必要度がたまたまて夫婦の振り親視する言葉もあるくらいである。仲人役を引き受けたら、

日	曜日	干支	九星	行事	旧暦	六輝	中段	其宿	下段	日出入	月出入	満潮	干潮
1日	水	つちのと	六白	月遅れ盆、終戦記念日、全国戦没者追悼式、東京富岡八幡宮祭、月遅れ盆送り火、京都・箱根大文字、松島灯籠流し、三嶋大社祭、末伏	五	大安	あやぶ	壁	神よし	4.59	18.31	8.58	8.58
2日	木	かえたつ	五黄	●上弦一六時四九分、伝教大師誕生会、千葉だらだら祭(16日、22日)	六	赤口	なる	奎	天おん	5.00	18.30	9.48	9.48
3日	金	かのと	四緑	鶴岡庄内大祭、滋賀建部夏祭、旧七夕	七	先勝	おさん	婁	天おん	5.01	18.29	10.38	10.38
4日	土	みづのえうま	三碧	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	八	友引	ひらく	胃	百事吉	5.02	18.28	11.28	11.28
5日	日	みづのひつじ	二黒	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	九	先負	とづ	昂	天おん	5.03	18.27	12.18	12.18
6日	月	きのえさる	一白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十	佛滅	たつ	畢	大みょう	5.04	18.26	13.08	13.08
7日	火	きのと	九紫	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十一	赤口	なつ	参	母倉	5.05	18.25	13.98	13.98
8日	水	ひのえいぬ	八白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十二	友引	さだん	鬼	●	5.06	18.24	14.88	14.88
9日	木	つちのえね	六白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十三	先勝	たいら	井	大みょう	5.07	18.23	15.78	15.78
10日	金	つちのえうま	五黄	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十四	佛滅	やぶる	星	ぶく日	5.08	18.22	16.68	16.68
11日	土	かえとら	四緑	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十五	大安	あやぶ	張	神よし	5.09	18.21	17.58	17.58
12日	日	かのと	三碧	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十六	赤口	なる	翼	百事吉	5.10	18.20	18.48	18.48
13日	月	みづのえたつ	二黒	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十七	友引	ひらく	角	神よし	5.11	18.19	19.38	19.38
14日	火	みづのとみ	一白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十八	先勝	おさん	軫	大くわ	5.12	18.18	20.28	20.28
15日	水	きのえうま	九紫	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	十九	佛滅	やぶる	星	ぶく日	5.13	18.17	21.18	21.18
16日	木	きのとひつじ	八白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十	大安	あやぶ	張	神よし	5.14	18.16	22.08	22.08
17日	金	きのと	七赤	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十一	赤口	なる	翼	百事吉	5.15	18.15	22.98	22.98
18日	土	つちのえたつ	六白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十二	友引	ひらく	角	神よし	5.16	18.14	23.88	23.88
19日	日	かえとら	五黄	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十三	先勝	おさん	軫	大くわ	5.17	18.13	24.78	24.78
20日	月	みづのえうま	四緑	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十四	佛滅	やぶる	星	ぶく日	5.18	18.12	25.68	25.68
21日	火	みづのとみ	三碧	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十五	大安	あやぶ	張	神よし	5.19	18.11	26.58	26.58
22日	水	きのえうま	二黒	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十六	赤口	なる	翼	百事吉	5.20	18.10	27.48	27.48
23日	木	きのとひつじ	一白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十七	友引	ひらく	角	神よし	5.21	18.09	28.38	28.38
24日	金	つちのえね	九紫	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十八	先勝	おさん	軫	大くわ	5.22	18.08	29.28	29.28
25日	土	つちのえうま	八白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	二十九	佛滅	やぶる	星	ぶく日	5.23	18.07	30.18	30.18
26日	日	かえとら	七赤	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十	大安	あやぶ	張	神よし	5.24	18.06	31.08	31.08
27日	月	かのと	六白	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十一	赤口	なる	翼	百事吉	5.25	18.05	31.98	31.98
28日	火	みづのえたつ	五黄	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十二	友引	ひらく	角	神よし	5.26	18.04	32.88	32.88
29日	水	みづのとみ	四緑	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十三	先勝	おさん	軫	大くわ	5.27	18.03	33.78	33.78
30日	木	きのえうま	三碧	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十四	佛滅	やぶる	星	ぶく日	5.28	18.02	34.68	34.68
31日	金	きのとひつじ	二黒	●望二〇時五十分、富士吉田火祭	三十五	大安	あやぶ	張	神よし	5.29	18.01	35.58	35.58

婚前婚後を通じて、若い二人の介添人としての自覚と責任を持つべきである。【葬】七月に述べた「お盆」の行事は、月遅れの八月十五日に行うところや、旧暦七月十五日に行うところが意外と多い。【祭】七月に続いて各地で夏祭りが繰り広げられる。青森ねぶた祭り、東京富岡八幡宮の祭り、京都東山の大火文字、徳島の阿波踊りなどが有名である。この月の六日と九日は、広島、長崎の原爆記念の日である。灼熱の閃光が走ったと同時に市街地は焼け野原となり、数十万の人々が命を落とし負傷した。人類として忘れられない日である。広島・長崎を原点として推進されてきた原水爆禁止運動は、現在では核廃絶運動として世界各国にまで浸透した。十一日は「山の日」。山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日である。(平成二十八年施行)十五日は「終戦記念日」。二度と戦争の悲惨を繰り返さないよう、各自の胸に銘記しよう。